



例えば、新築の家が出来上がるためには、いろんな工事が必要です。建物の基礎づくりから柱や梁などの骨組みに、壁床・天井・屋根…ドア・窓・戸、そして庭などいろんな仕事の技能士さんが長年の経験と実績を活かした専門的な技能によって作られます。みなさんも近くで家を建てているのを見て、どんな技能士さんが働いているか観察してみてください。

国家試験に合格した優れた技能士さん

「ものづくり」の
楽しさ・大切さを
みんなで考え・
ふれあい・
体験してみよう!



毎年秋に開催される「技能フェスティバル」。技能士さんの職人技を見て・触れて・体験するお祭り。



技能士さんは優れた技能を国が証明する技能検定試験の合格者。



若い技能士さんや熟練の技能士さんが技能レベルを競い合う技能競技大会。



熟練の技能士さんが県内の小・中学校に出向いて、技能士の魅力を伝える授業。

建設工事で外回りの足場組立てや高所作業を専門とする仕事です。



棟木・柱・梁など家の骨組みをのみ・かんな・のこぎりなど、大工道具を使って組立てる仕事です。



雨や風から屋根を守る瓦を正確に丁寧に敷いていく仕事です。



毎日使っているテーブル・椅子・タンス・棚など、緻密な計算と加工技能を使った仕事です。



家の水回りや空調設備など、さまざまな管(パイプ)を使い加工・取付する仕事です。



部屋の間仕切りから和室の襖・障子・欄間など、多彩な加工技能により仕上げる仕事です。



タイル張り



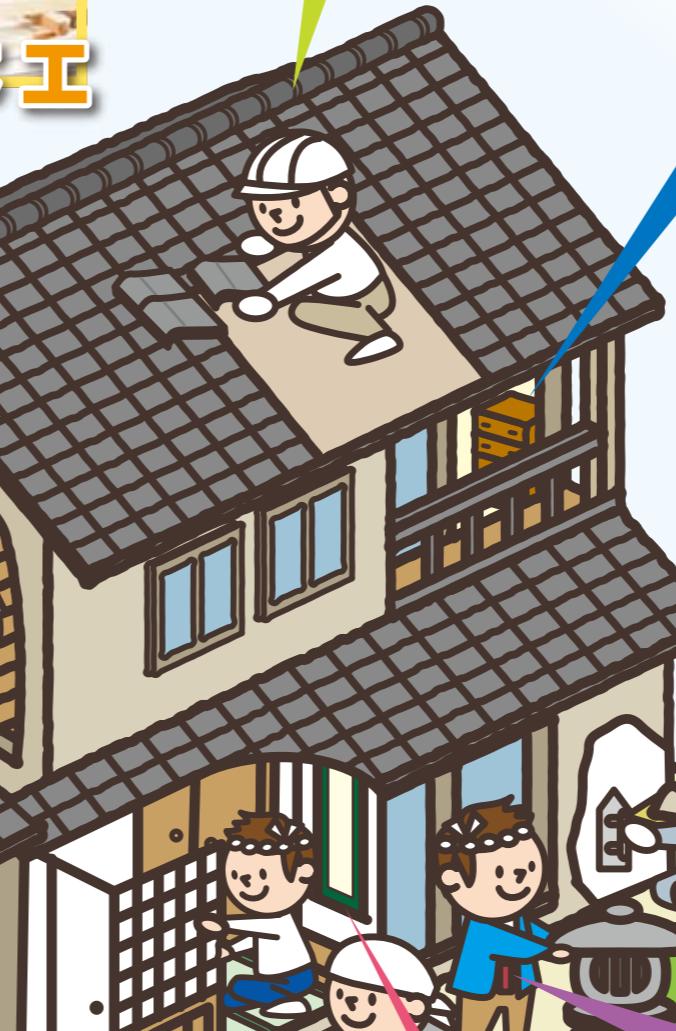
バスルームやトイレ、玄関などに一枚一枚のタイルを正確にきれいに張り合わせていく仕事です。

量



和室にかかる畳を原料のイ草で精密に編みあげていく仕事です。

大工



かわらぶき

壁や床・土塀など竹を格子状に編込んだ下地に、わらをまぜた土をコテを使って塗り重ねる仕事です。



左官

いしく
石工



主に墓石を原石から採掘し、ノミや槌を使って細かく加工・磨きあげる仕事です。

表・具



古く奈良時代から掛軸・額・屏風・衝立など書画や絵画を觀賞・保存として仕立てあげる仕事です。

